

4.7
市会議員選挙

国でも京都市政でも自・公の悪政と対決。
日本共産党をのぼして政治を変えましょう。

国民健康保険料の値下げを願う人
介護保険の負担を減らしたい人
敬老乗車証を守りたい人
消費税10%に反対し、くらし、営業を守りたい人は

日本共産党 市会議員候補

鈴木とよこへ

🔍 鈴木とよこ



ごあいさつ

…介護の現場で30年。いっぱい悔しい思いをしてきました。もっと政治がくらしを応援、福祉をよくしないとあかん! 市政を変えたい! と決意しました。住民が主人公の地域へ、課題を一つ一つ解決するために支援する市政へ全力を尽くします。

市会議員 北山ただお

私のあとつぎ、介護・福祉の現場などで活躍してきた鈴木とよこをよろしくお願いします。



医療・介護の
現場で30年
いのち・くらしを守る

プロフィール / 1960年生まれ。舞鶴市出身。親和女子大学(神戸市)卒。大宅診療所と京都市左京南地域包括支援センターで約30年、医療事務、ケアマネジャーとして働く。民青同盟京都府常任委員、党東地区委員、左京地区委員を歴任。家族は夫と一男一女。



鈴木とよこの お約束

いのち・暮らしを守る

- ▶ 国保料・介護保険料の引き下げ。敬老乗車証を守る
- ▶ 全員制の中学校給食を
- ▶ 子どもの医療費は中学校卒業まで無料に

医療・介護、地域福祉の経験生かして

- ▶ 認定・給付業務の嘱託職員130人の雇い止めは中止させます
- ▶ 山科区にも看護師のいる小規模多機能居宅を
- ▶ ヘルパー難民を出さない
- ▶ 居場所づくりを推進します
- ▶ 地域包括支援センターの体制を強化します
- ▶ 介護福祉職員の処遇改善、地位向上をはかります



山科区民の足を守る

- ▶ 山科南西部から区役所や鉄道駅へのバス路線、山科東部(大塚・大宅)の循環バス路線をつくります

市政に市民の声とどけ、お役に立ちます

子育て支援に全力

全員制の中学校給食の実現を！
伊根町を視察しました。



SOSをキャッチし、つなぐ

「買い物に行けない方がいる」との相談を受け、即訪問。包括へ。



現場の声を集める

山科すべての介護事業所にアンケート、直接お話を聞いています。



優れた問題解決能力

公益社団法人信和会大宅診療所 所長 藤本眞次さん

鈴木さんは、大宅診療所で介護事業の責任者でした。その仕事ぶりは優れた統率力、判断力、調整力、問題解決能力を発揮し、ときばさと仕事をしていました。また、困難な状況の高齢者に寄り添い、共感し、厚い信頼を受けていました。活躍を期待し心から推薦します。



鈴木とよこ   

鈴木とよこ選挙事務所
TEL.075-583-1621

頒布責任者／殿田全 京都市山科区西野大手先町8-8
印刷所／新日本プロセス株式会社 京都市南区吉祥院石原上川原町21番地